

近畿ブロック搬出講習会の報告

▼ハイキングコース

第37回近畿ブロック搬出講習会は、和歌山市でハイキングコースが実施されました。参加者総数は、141人でした。大阪より43名参加。スタッフは救助隊から4名参加しました。毎回ですが皆さん熱心に受講されていました。

≪実施日時≫ 平成28年4月3日(日) 9:50~15:30

≪実施場所≫ 和歌山市北コミュニティセンター

【県別参加者】

内訳	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	和歌山	合計
男性	17	5	1	2	8	38	71
女性	26	6	3	1	4	30	70
合計	43	11	4	3	12	68	141

【大阪・所属会別】

所属会	男	女	計	所属会	男	女	計
豊中	6	8	14	TENSION	1	-	1
カランクルン	3	9	12	たつのこ	1	-	1
こもれび	2	2	4	高槻	-	1	1
泉州	1	2	3	北大阪のぼ	-	1	1
関西ハイキング	2	-	2	八尾	-	1	1
ハイジ	-	2	2				
きたろう	1	-	1	合計	17	26	43

■講習内容

①女性委員会による救急法講習:止血方法、仮固定等

②搬出技術講習の実演: 負傷者の移動(一人、二人の場合)、ヒューマンチェーン、ザックと雨具を使用した背負い、シート担架、クローブヒッチによる固定方法等

③班に分かれて実地訓練: 同上

■講習の様子



講習を熱心に聞き入る



ヒューマンチェーン



ザック連結によるタンカーの作成



ロープテストの様子

▼岩搬出、尾根搬出、セルフレスキュー

百丈岩で実施した、尾根・岩・セルフレスキューコースは、参加者数 97 名、スタッフ 28 名、計 125 名でした。大阪より 41 名、スタック 14 名、合計 55 名の参加でした。

≪実施日時≫ 平成28年4月3日(日) 8:00~15:00

≪実施場所≫ 百丈岩

【県別参加者】

	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	和歌山	合計
男性	28	27	4	-	5	-	64
女性	13	15	3	-	2	-	33
スタッフ	14	8	6	-	-	-	28
合計	55	50	13	0	7	0	125

【大阪・所属会別】

所属会	男	女	スタッフ	計	所属会	男	女	スタッフ	計
このはな	3	2	5	10	東稜会	1	-	-	1
豊中	5	-	3	8	福島	1	-	-	1
泉州	6	1	-	7	大阪マウンテン	1	-	-	1
きたろう	3	2	-	5	TENSION	1	-	-	1
OWCC	2	1	2	5	ピトン	1	1	-	1
大阪ぽっぽ	2	2	-	4	大阪中郵	-	-	1	1
テルル	1	3	-	4	AIMA	-	-	1	1
高槻	-	1	1	2	YMCC	ı	-	1	1
カランクルン	1	-	-	1					
つりばし	1	-	-	1	合計	28	13	14	55

【コース別参加者】

コース	大阪	兵庫	京都	奈良	合計
尾根 1班	24	-	-	-	24
尾根 2班	6	3	3	2	14
尾根 3班	6	6	1	1	14

岩 1班	-	22	2	2	26
岩 2 班	3	6	1	2	12
セルフレスキュー 1班	2	5	-	-	7
合計	41	42	7	7	97

■岩搬出の講習内容

◇受講者数:12 名

◇講習場所:百丈岩西壁ルンゼ

◇訓練想定:岩場下部テラスにいる要救助者を複数のパーティーが協力して 引き上げる

◇講習内容: 1/6 引き上げシステム(1/3 システムを V 字にし2本のロープで 引き揚げ)による搬出

- ◇搬出講習手順
- 1) ルンゼ上部に支点(確保点)を3点設置する
- 2) 中央の支点にメインロープを設置し救助者が、要救助者のもとへ懸垂下降 (補助2名も下降)
- 3) 救助者はザックを使用して要救助者を背負う
- **4**) メインロープをルンゼ上部で確保。要救助者及び救助者にバックアップロープ として連結
- 5) メインロープの左右それぞれの支点に引き上げ用ロープを V 字型に配置。
- 6) 要救助者と救助者に流動方式でスリングを接続し V 字に配置したロープを接続
- 7) 各 V 字配置ロープを 1/3 引き上げシステムにする
- 8) メインロープ確保担当が指示を出しながら、要救助者を V 字ロープで引き上げ。
- 9) V字角度が 60 度以上になる前に V字での引上げを停止。センターロープでの引き上げに移行する。
 - *1/3 引上げの使用器具:マイクロトラクション、ダック、プーリー、ハンドルグリップ付きアッセンダー
 - *上記を3班(下降班、左引き上げ班、右引き上げ班)に分けて各班の役割を ローテーションで交代する。